

## 福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（4月5日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機	
滞留水の水位 (4月5日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,246 mm (4月4日16時から7 mm上昇)	O.P.+ 3,140 mm (4月4日16時から5 mm下降)		
	タービン建屋水位	O.P.+ 3,321 mm (4月4日16時から9 mm上昇)	O.P.+ 3,179 mm (4月4日16時から7 mm上昇)	O.P.+ 3,091 mm (4月4日16時から7 mm下降)	O.P.+ 3,085 mm (4月4日16時から10 mm下降)	
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,428 mm (4月4日16時から33 mm下降)	O.P.+ 3,377 mm (4月4日16時から10 mm上昇)	O.P.+ 3,170 mm (4月4日16時から6 mm下降)	O.P.+ 3,111 mm (4月4日16時から3 mm下降)	
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 3,899 mm (初期値からの増加量5,116 mm, 4月4日16時から120 mm下降) O.P.+ 2,424 mm (初期値からの増加量3,150 mm, 4月4日16時から251 mm上昇) O.P.+ 4,448 mm (床面からの水位652 mm, 4月4日16時から17 mm上昇)			
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機	
			2号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設（高温焼 却炉建屋） 移送実施中 (3月20日10時14分～)	3号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設（高温焼 却炉建屋） 移送実施中 (4月3日10時08分～)		
		5・6号機				
		6号機タービン建屋地下 仮設タンク	移送実施	(4月4日10時00分～4月4日16時00分)		
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 3月28日14時32分～ 運転中 第二セシウム吸着装置（サリー）* : 4月4日11時30分～4月5日1時05分 停止 淡水化装置（逆浸透膜）* : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項		* 4月5日1時5分頃、淡水化装置（逆浸透膜式）から濃縮水を濃縮水貯槽に送る流量が上昇したため、1時10分頃同装置を手動にて停止。水の漏えいを防ぐため、1時45分頃、濃縮水を濃縮水貯槽に送る配管（耐圧ホース）の前後にある弁を閉止。その後、当社社員が現場を確認したところ、1時50分頃、淡水化装置（逆浸透膜式）から濃縮水を濃縮水貯槽に送る配管（耐圧ホース）より水が漏えいしていることを確認したが、弁を閉止したことにより、2時20分頃、漏えいは停止。止水処理のため排水溝に繋がるU字溝に土のうを積んだが、漏れた水の一部は付近の排水溝に流れ込んでおり、現在、発電所敷地外への放出の有無について確認中。また、1時5分頃に第二セシウム吸着装置（サリー）が自動で停止。詳細について現在確認中。				

水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。